

《冬道の事故防止》

- 信号の変わり目を予測し、無理な通過はしない
- 黄色信号は、「止まれ」です
- 発進時の「追突」に注意しましょう
- 交差点手前、滑って交差点内で衝突！ 注意しましょう
- 凍結路面 スピードダウンと車間距離

急ブレーキ・急ハンドル・急発進
「急」のつく操作は、スリップの原因

事故防止のため、「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

構内・バック事故の根絶

《冬期間の労働災害防止》

- 走るな！、転ぶぞ！、屋外作業、凍結路面は目に見えないぞ！
- 寒い外、心も体も、冷えている、あせると危ない、冬の外仕事
- 作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう

- 作業する時、トラック(荷台も)に乗る時、降りる時は安全靴の底の雪を落とす
- トラック(荷台も)から降りる時は、路面の状況を確認し、飛び降りることは厳禁
- ポケットに手をつっ込んで歩かない
- 積雪時の構内、現場内は細心の注意を払い、常に足元の確認

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

シフトレバーが「D」に入ったまま
アクセルを踏まずに動く、クリープ現象で走り出した
スーパーの駐車場

男性が軽乗用車と建物に挟まれ大ケガ
軽乗用車は77歳女性が運転

◇『車両、重機、農機』から降りて離れる場合は、必ず『エンジンを止め』、『サイドブレーキ』の確認◇

2025/1/28(火)

27日午前9時20分ごろ、伊達市にあるスーパーの駐車場で男性(75)が軽乗用車にはねられ、スーパーの建物との間に挟まれました。男性は左脚に大ケガをしました。軽乗用車を運転していた女性(77)は、車のシフトレバーがドライブに入ったままだったため、アクセルを踏まずに動くクリープ現象で走り出したということです。

午後1時 乗用車と大型ダンプが正面衝突
乗用車の70歳男性が死亡

◇自分は見えていても、相手は見えていないかも?!◇

◇デイ・ライトで知らせよう…自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2025/1/27(月)

27日午後1時すぎ、福島県の国道で、乗用車と大型ダンプが正面衝突しました。乗用車を運転していた男性(70)が死亡しました。大型ダンプを運転していた男性(55)にけがはありません。現場は片側1車線の中央分離帯のない見通しの良い直線道路で、警察はどちらかの車が対向車線にはみ出したとみて原因を調べています。

午後7時 横断歩道のない直線
横断中の高齢男性 乗用車にはねられ死亡

◇横断歩道のないところで、はねられる事故多発◇

◇夜間…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2025/1/28(火)

27日午後7時10分頃、静岡県の市道で会社員の男性(51)が運転する乗用車が直線道路を走行中、道路を横断していた男性(77)をはねたということです。男性は頭を強く打ち病院に運ばれましたが、死亡が確認されました。警察によりますと、現場に横断歩道はなく警察は防犯カメラや目撃情報などをもとに原因を調べています。